

第9回図書館まつり開催!

図書館くらぶ展示“地名の由来”

十一月一日(日)～二十九日(日)

地域の魅力にもつながる地名の由来について、図書館蔵書から引用して60件の地名について展示しました。パネルにはその内14件の展示です。

地名は大和朝廷の都から離れた場所や集落の位置に関わる地名、屏風山断層・阿寺断層・赤河断層が走りその底部を付知川・四ツ目川などの河川が流れる中津川市の地形から付けられた。

古代日本語の地名が訛り、近代日本語の縁起のよい文字などが採用された例など、先人の知恵が盛り込まれた地名です。

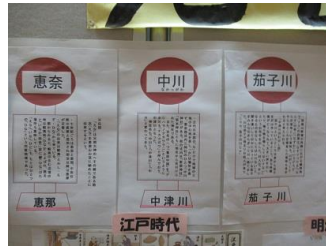
また、後世の私達への警告を込めたものや意外な漢字をあてたものなど大変興味深い地名の数々です。

主な引用図書

- ・ 恵奈の地名由来と恵那雑巾
- ・ 続明日香村史
- ・ 恵那山をめぐる歴史と伝説

※関連図書はたくさんあります。

お問合せは図書館カウンターへどうぞ!



どんな図書館 欲しいかな!

図書館くらぶ展示パネル



たくさん書いてくれてありがとう!

福岡公民館図書室 ③

市内六つの公民館図書室の内五つに中央図書館での展示後、ローテーションしてあります。

福岡公民館では、十一月の企画展示から、トイレ入り口の大きな掲示板を使用できることになりました。中央図書館の展示に近い状態での展示ができます。来館時にはぜひご覧ください!



右の写真は十一月展示の「持続可能な地域(中津川市)の実現に向けた取り組み第一弾」中津川市の約80%を占める森林についての展示風景

図書館スタッフさんインタビュー

藤原葉子さん



名古屋出身です。週三回図書館の玄関で、来館者の手指消毒、名前記帳などを見守る仕事を担当しています。

いろいろな本や人との出会いがとても新鮮で、図書館で仕事ができる喜びを感じています。

わたしが玄関の仕事を担当することで、司書さんたちが、その時間本来の仕事に集中できれば嬉しそうです。

新しくできる図書館（市民交流プラザ）は、楽しく学べる場所、交流の場所であって欲しいので、そういうスペースができると嬉しいですね。最近山崎豊子の『沈まぬ太陽』を再読しています。

◇今月の花

くちなしの実を飾りました。

※写真はセンターテールの風景です。



図書館くらぶ員お薦めの本

『ガザに地下鉄が走る日』 岡 真理

「ガザ」という文字に目が行き、手に取った本である。

その地に古くから住み続けていたパレスチナ人の土地を力づくで奪い、「イスラエル」を建国し、民族浄化という名のもとにパレスチナ人の集団殺戮を繰り返している。

百万人とも言われるユダヤ人がヒトラーのナチス・ドイツによって虐殺されたホロコーストの歴史を私たちは忘れることができない。そんな悲惨な歴史を背負うユダヤ人の国「イスラエル」がパレスチナの人々を難民として無権利な状態に追いやり人間として認めていない。

「地下鉄」はパレスチナ人にとって未来に向かう希望なのだ。

私の知らなかったパレスチナの人々の不条理な「いま」をこの本によって知り得た。世界がもつと目を向けなければと痛切に思った。

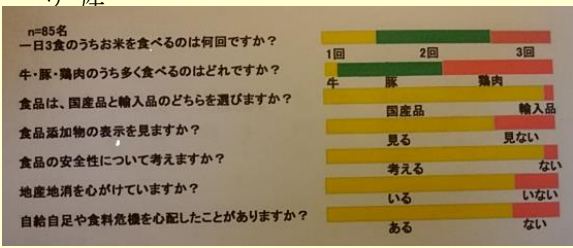
(松原 槇子)

◇十一月企画展示

アンケート結果

あなたの食生活を見直してみませんか！

アンケートの結果から、市民の皆さんの安全安心、地産地消に関心の高いことがわかりました。



十二月企画展示

☆テーマ:「未来のために今選ぼう」COOL CH OICE (＝賢い選択)

東濃エリアエコ協議会、環境政策課と図書館の協働企画展示。

今回の展示では地球温暖化の現状を少し意識して見直すことで、エコに結びつくことが解ります。

☆関連ミニゼミ
12月12日(土)
13時半～ 中央公民館
4の2学習室にて開催。

事前申し込みが必要です。



◇公民館図書室の企画展示 (12月)

☆坂下図書室 「認知症の正しい理解の普及啓発」アルツハイマー月間」

☆山口図書室 「持続可能な地域の実現の為に取り組み第二弾」農業振興」

☆川上図書室 「古代エジプト展に寄せて」

☆福岡図書室 「持続可能な地域の実現の為に取り組み第一弾」森林編」

☆付知図書室 「恵那山特集&新素材 (CON) について」

元気な街には 充実した図書館あり！

素敵な街には 素敵な図書館があり！

図書館は0歳～100歳みんなの居場所です！

図書館くらぶ 会長 桑澤宏康
TEL (66) 0249